

魚介類の分析結果について(5種8検体)

(1)海産魚介類

(底魚)

(単位: Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
カサゴ	ひたちなか市沖	R5.6.29	検出せず(< 3.96)	検出せず(< 2.70)	検出せず(< 6.7)
ヒラメ	日立市沖	R5.7.6	検出せず(< 1.6)	検出せず(< 1.6)	検出せず(< 3.2)

(2)内水面魚介類

(内水面)

(単位: Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
ウナギ(天然)	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 2.73)	3.17	3.2
アマチチブ	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 2.72)	4.37	4.4
ワカサギ	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 3.17)	6.37	6.4
	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 2.74)	7.64	7.6
	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 2.63)	5.99	6.0
	霞ヶ浦(西浦)	R5.7.5	検出せず(< 2.82)	5.71	5.7

※放射性セシウム合計値欄:「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

※放射性セシウム合計値欄:検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

※現在規制中の魚種については、以下のページをご覧ください。

※漁政課ホームページ>本県水産物に係る放射能関係情報>

『 <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/gyosei/chosei/houshanou/index.html> 』

検査結果について上記内容のとおりであることを証明する。

令和5年7月13日 茨城県農林水産部漁政課長